文部科学省情報ひろば
サイエンスカフェ

参加費無料
定員30名
事前申込制

脳 × 刺激

– 記憶を増強する技術 –

物事を効率よく覚えるための技術を記憶術と言います。世の中には様々な記憶術が存在しますが、その多くは「記憶は形成された時と環境・状況が近いほど想起しやすい」という**文脈依存性**という記憶の特性を活用しています。今回のサイエンスカフェでは、英単語のような宣言的記憶から運動スキルのような手続き記憶まで、この文脈依存性を活かした記憶術の実例と、その脳内基盤に迫った最新の神経科学の知見、そしてそれら最新の知見に基づいて今、武見さんたちが取り組んでいる「**記憶を増強する脳刺激技術**」の研究をご紹介します。

脳刺激が新たな記憶術となったとき、あなたは脳刺激を使いたいですか？
未来の社会に暮らす一員である、あなたの意見を聞かせて下さい。

講師

たけみ　みつあき
武見 充晃
東京大学大学院
教育学研究科
特任研究員

ファシリテーター

まつや　りょうすけ
松谷 良佑
日本科学未来館
科学コミュニケーター

2020年1月17日(金) 19:00 - 20:30
(18:30 - 開場)
文部科学省情報ひろばラウンジ
銀座線「虎ノ門駅」11番出口直結
千代田線「霞ケ関駅」A13番出口 徒歩5分

本イベントは、サイエンスアゴラの
連携企画の一環として開催します

主催　文部科学省
共催　科学技術振興機構（JST）

サイエンスカフェって？

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の方々が飲み物を片手に気軽に科学などの話題について自由に語り合うコミュニケーションの場です。
「科学の話なんて難しそう…」「興味はあるけど緊張するな…」と思った方も大丈夫！
専門家がわかりやすく最先端の科学の世界を紹介します！

武見さん、松谷さんはこんな人！

武見さんと松谷さんは、修士号と博士号を慶應義塾大学理工学部の同じ研究室で修めた同期。ということで、今回は趣を変えて相互に**他己紹介**をしてもらいました。

講師
武見 充晃さん

ファシリテーターの松谷さんから見た、武見さん：

学部生当時の武見さんは、テニスに打ち込みすぎるあまり、ほとんど授業で見かけることはありませんでした。ですが研究室に配属されると、テニスに向けていた熱量をそのまま研究に注ぎ込み、昼夜を問わず研究に取り組んでいました。博士学位取得後にはデンマークへ留学、今後はその語学力を活かした、国際的な活躍も期待されています。なお研究の議論では弁舌鋭い武見さんですが、世間一般の常識から外れているところも少々あり、ときおり放つ彼の迷言は「武見語録」として周囲の人に親しまれています。

ファシリテーター
松谷 良佑さん

講師の武見さんから見た、松谷さん：

松谷さんは大学院生のとき、毎朝、研究室に決まった時間に来ない同期ばかりの中で、ただ一人きっちり登校していました。そんな彼を私は「研究室の良心」と呼んでいました。同期の中での役割はツッコミ。他の同期は全員ボケだったので、彼なしでは話がまとまらないこともしばしば…。趣味は登山、2019年夏にはアフリカ大陸最高峰のキリマンジャロに登頂。今は日本科学未来館の科学コミュニケーターとして働いており、2019年11月に公開した常設展「計算機と自然、計算機の自然」の制作を担当しました。

申込方法

右記のフォーマットで、事前にメールでお申込ください。定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

Email
［宛先］sciencecafe@ifys.jp
［件名］1/17サイエンスカフェ参加希望

氏名：
所属：
（以下はありましたらお書きください）
講師に聞きたいこと：

＼参加をお待ちしています！／

今後の開催日時（予定）
（テーマは決まり次第、科学技術週間ホームページ上でお知らせいたします）
https://stw.mext.go.jp/

第6回：2020年3月13日（金）19:00～20:30